

■草津市食育推進計画策定委員会 報告■

開催日時：平成30年2月21日(水)13:30～15:00

会場：市役所 5階 502会議室

出席委員：草津栗東守山野洲歯科医師会、滋賀県栄養士会、立命館大学、草津市農業協同組合、草津商工会議所、草津市PTA連絡協議会、草津市健康推進員連絡協議会、草津市まちづくり協議会連合会、草津市保育協議会、公募委員、草津保健所

欠席委員：草津栗東医師会、草津市消費生活学習会、株式会社平和堂、全日本司厨士協会滋賀県本部

◆報告事項◆

〈委員会の概要〉

①「第3次草津市食育推進計画」のパブリックコメントについて報告。

意見提出 0件

本日までの協議にて答申とする。当該策定委員会は任期が終了となる。

②「第3次草津市食育推進計画」をもとに、今後、計画を推進していくため、実施する事業内容や各所属団体が連携できる取り組みなどについて協議。

〈主な意見等〉

- ・各団体での現在の取り組みを、食育の実践に向けて進めていく。
- ・所属団体がなくても、それぞれのボランティア活動やサロンなどの市民活動や個人の身近な地域での関わりでも今年の会議で得た食育の情報などを広めていく。子どもの頃から調理や食育に興味関心を持てるような活動を進めてほしい。
- ・保健所では事業所へ出向く機会を通じて健康づくりに取り組んでいる事業所はもちろんこれから取り組もうとされている事業所へも情報提供や支援をしていく。
- ・商工会議所では、健康経営の啓発をしていく。事業所の相談も受けていく。
- ・農業協同組合では地産地消推進のため販売店舗を増やしているところである。販売だけではなく、あわせて食育の情報発信も行い食育の推進に取り組んでいく。
- ・立命館大学では平成30年度から食マネジメント学部ができる。健幸都市宣言をしている市の強みを活かし市の事業をどう繋げていくかが大切である。学生も一緒に何かできることを考えていく必要がある。
- ・栄養士は様々な場面で食に関する指導をしている。会の中で地域活動を行っている部では、地域栄養士団体として独自に料理教室を開催する予定もある。依頼があれば内容に応じて講話もできるので活用してほしい。
- ・食育を考えている歯科医師は予防を考えている。健康な歯を保ち美味しく食べるには、歯が必要。認知症予防にもなる。イベント等を通じて地域の中にも入っていきたい。

- ・草津ブランド食品を購入できる場所が増えれば普及が進むのではないか。反面、食育の推進には手頃で買やすい、安全なものが増えることも必要ではないか。
- ・環境学習教材の貸し出しは認知度が低い。市が貸し出せるものの情報を市民、活動団体、PTAに周知してほしい。
- ・ai 彩広場のレストランでも、草津産の野菜を使ったメニューとしてほしい。
- ・パナソニックで、TABLE FOR TWOの取り組みとして、ヘルシーメニューを食べる事が、アフリカの資源にもつながるような仕組みをしている。市は健幸都市づくりに向けて現在取り組みをたくさん進めており、パナソニックの取り組みのように、市の取り組みが次につながったり他に広がる取り組みにしていく必要がある。これまでの取り組みは評価が高い。続けてつなげて行って欲しい。
- ・市の取り組み、他の関係団体の取り組みによって、食育の情報を知らないいろんな世代へ発信して知ってもらうことが必要。この会議が終了しても参加した委員の各活動の場で広めていきたい。

<今後の予定>

- ・第3次草津市食育推進計画の事業の進捗管理については、健康増進計画推進部会、健康づくり推進協議会にて実施。
- ・平成30年～34年までは草津市食育推進懇話会を開催。